

育友会寄せ植え体験 令和3年10月24日(日)



初めての参加で、ドキドキワクワクでした。まずは先生の指導を受け、参加者の方の参考にしながら花を選び配置を決めて植えていきました。皆さん上手で素晴らしい作品ばかりでしたが、個性的な自分の作品ができたときは嬉しく思いました。コロナ禍でもあり、花にふれて心が癒やされました。機会があれば皆さんも参加されると良い体験が出来ると思います。貴重な体験をありがとうございました。
 総務委員長 吉田ミツ子

1年生イネ刈り体験学習 令和3年10月7日(木)

秋晴れの10月7日(木)本渡校舎水田圃場にて、本渡校舎1年生による手刈りのイネ刈り体験学習が行われました。6月に田植えをしたイネは、稲穂をたわわに実らせ、倒れんばかりに金色に輝いていました。初めてノコギリ鎌を使う生徒もおり、稲穂の重みと鎌の切れ味に驚きながらも、一生懸命汗を流しました。最後には、みんなで落ちた穂を拾い、秋の恵みに感謝をしました。
 作物担当：川北 弘幸

イネ刈り体験の感想
 みんなと協力してイネ刈りをすることができ、いい経験になりました。イネを10分刈って10分運んだだけなのに結構疲れてしまって、お米を作っている人はすごいと思いました。そして、これからは作ってくれる人に感謝して食べたいと思います。
 普通科1年 吉田遥奈



マリン校舎海洋科学科食品系 地中海料理講習会

11月2日(火)諏訪町の地中海料理「DINING OVERTURN」店長、山崎裕樹さんを講師にお迎えし、地中海料理講習会を行いました。
 牛深漁協から提供されたフグと釣獲実習で釣り上げたハタを使って、「フグのアクアパッツア」「ハタのアクアパッツア」の作り方を教わりました。魚介類を中心とした料理で、魚をさばくのは慣れている生徒ですが、地中海料理に使う香辛料(スパイス)は、初めて見る物も多く、生徒たちにとってはかなり興味深いものでした。試食の時間では、「おいしい」と言いながら、初めて食する本格的な地中海料理に刺激を受け、あらためて調理師を志す生徒や商品開発として天草の特産品にしたいなど、生徒たちは様々なことを考えたようです。
 食品系担当 野中伸之



(講習会の様子)

(ハタのアクアパッツア)

(試食の様子)

「両校舎初の大賞 W受賞の快挙」

校長 中村 洋介

育友会会員の皆様方には、日頃より本校教育活動に対し、御理解と御協力を頂き感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染2年目となり、2学期、幸いにも本校の生徒・職員に新型コロナウイルス感染者の発症や濃厚接触者等もなく、予定通りに学校生活を送ることが出来ております。先日の10月16・17日にマリン校舎でマリン祭が実施され、11月11日～13日に本渡校舎では天草拓心祭を保護者の来場を迎え実施することが出来ました。今後、12月8日～10日に2年生修学旅行の予定です。また、3年生にとっても進路決定において主に進学試験がこれから本番を迎えます。

さて、報道でも放映・掲載されておりますが、生徒達の活躍が評価され、両校舎、ダブルで大賞を受賞いたしました。11月1日(月)に熊本県庁にて古閑教育長表敬訪問を行いました。その時の写真も掲載しております。受賞した一つは、マリン校舎科学部で、熊本県で絶滅危惧種に指定されている海産巻貝「カヤノミカニモリ」の保全を目的に生態を研究し、地域への啓発も行い、同種の保護や環境保全に貢献している。として、環境省地域環境保全功労者表彰を受賞。もう一つは、第6回全国高校生SBP交流フェアで、(ソーシャルビジネスプロジェクト地域の課題をビジネスの手法を用いて、高校生が自分たちで地域の課題を解決していこう活動)オリジナルたい焼き「あまりん焼き」と防災用非常食「せんだご汁」の商品開発を発表し、商品や取り組みの完成度、活動の内容などが評価され、文部科学大臣賞を受賞しました。

これまでの数年にわたる卒業生を含めた、生徒たち一人ひとりの決して派手な活動ではなく地道な、そして継続的な活動に対して、今回評価していただいたの受賞と思ひ感謝しております。

最後になりますが、12月3日(金)には天草拓心高校になって初めての両校舎合同の長距離走大会を実施します。本渡校舎を男子は9時20分、女子は9時30分にスタートし、マリン校舎ゴールのコースとなります。是非、保護者の皆様方の道での応援をよろしくお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染やインフルエンザ等まだまだ気の抜けない状況にあります。今後とも会員の皆様方の一層の御支援をお願いいたします。



2021/11/01 SBP部代表と科学部代表による教育長表敬訪問

【夏休み中の活躍】

- 第65回熊本県吹奏楽コンクール
Bパート 金賞 吹奏楽部
 熊本県学校農業クラブ
家畜審査競技大会
肉牛の部 最優秀賞
 生物生産科2年 中西 隆盛
 第68回日本の七夕展
準特選 普通科2年 池岸 亜耶
 秀作 普通科2年 森田 葵衣
 秀作 生活科学科3年 山中 華帆
 佳作 食品科学科2年 太田 有咲
 佳作 生物生産科3年 山中 莉帆
 佳作 食品科学科3年 堀田帆乃香
 情報処理技術者試験(ITパスポート)
合格 商業科2年 伊東 大貴
 商業科2年 大石 悠

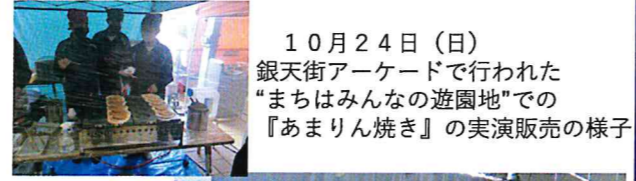
令和3年度九州地区水産・海洋高等学校産業教育意見・体験発表会
優秀賞 海洋科学科2年 石原綾乃

標記の大会で、海洋科学科2年生の石原綾乃さんが、科学部でカヤノミカニモリを研究した体験をもとに「『カヤノミカニモリ』という羅針盤」と題し発表しました。7月にメディア審査が行われ、優秀賞を受賞しました。



文部科学大臣賞受賞報告

令和3年8月22日(日)第6回全国高校生SBP交流フェアSBPチャレンジアワード決勝・交流会が行なわれました。今回はコロナ禍のなかWeb形式で行なわれました。本校は7月31日(土)・8月1日(日)に行なわれた全国から本選出場21校の内、6校に選ばれた決勝進出でした。本校の発表は、防災非常食のせんだご汁とあまりん焼きの発表をいたしました。その結果、文部科学大臣賞を受賞し、審査員賞として徳野賞、角田陽一郎賞の3賞を獲得しました。
 SBP部顧問 酒見博士



10月24日(日)銀天街アーケードで行われた「まちはみんなの遊園地」での『あまりん焼き』の実演販売の様子



イチジクアイスがサンドされた『あまりん焼き』

文部科学大臣賞を受賞して

今回、全国SBP交流フェアで優勝し、文部科学大臣賞や二つの審査員賞といった素晴らしい賞をいただき、率直にとっても嬉しかったです。この賞は、私たちだけの力ではなく、先輩方や多くの方々の協力があったからこそ得られた賞だと思うので、そういった方々に対する感謝の気持ちを忘れずにしたいと思います。今後は、現在まで行ってきた「せんだご汁の非常食」と「あまりん焼き」の開発を更に進化させつつ、新たな地域課題の解決も行っていきたいと思ひます。
 SBP部 部長 普通科3年 原田 護大

新しいALTの先生紹介



名前：リンダ・エリザベス・ドビンス先生
 出身：アメリカ合衆国ジョージア州
 勤務：本渡校舎マリン校舎

Hello! My name is Linda Elisabeth Dobbins. よろしくおねがひします! (本人直筆)

メッセージ
 日本は、ジョージアよりとても寒いですが、がんばります。

今後の行事予定【本渡校舎・マリン校舎共通】

- 12月 3日(金) 校内長距離走大会
- 12月 8日(水)～10日(金) 修学旅行
- 12月24日(金) 終業式
- 1月11日(火) 3学期始業式
- 1月17日(月)～20日(木) 3年生学年末考査
- 1月24日(月) 前期(特色)選抜
- 2月 7日(月)～10日(木) 学年末考査
- 2月24日(木)～25日(金) 後期(一般)選抜
- 3月 1日(火) 卒業式

※保護者の皆様へ
 12月3日(金)長距離走大会では、本渡校舎からマリン校舎まで走ります。ご声援をお願いします。



マリン祭

文化部門：10月16日(土)
体育部門：10月17日(日)



マリン祭文化部門報告

10月16日(土)にマリン祭文化部門が開催されました。ステージでは、保健委員による発表や2・3年の海洋科学科による動画上映、1年海洋科学科によるクイズ大会、ダンス等多くの発表がありました。また、毎年恒例である生徒会企画「M-1グランプリ」では、進行役2人による名司会のもと、有志生徒によるマジックや歌、ダンスの披露があり会場は終始大盛り上がりでした。展示部門では、今年初の取り組みである「3行レター」やコロナ感染症関連の作品、生活科学部の制作物を始め、ホワイトボードアートや先生方の作品等、個性溢れる多くの作品が並びました。文化委員会では、今年度は「海」をテーマに、イルカや魚等を用いた可愛いフォトスポットを作りました。生徒・先生方からの反応も良く、文化委員長として大きな達成感を感じることができました。半日という短い時間での開催となりましたが、生徒1人1人の思い出に残る良い文化部門にすることができました。

生徒会文化委員長 海洋科学科2年 石原 綾乃



マリン祭体育部門報告

10月17日(日)、マリン祭体育部門が開催されました。2年振りに多くの保護者の皆様が来場され、私たちの練習の成果を見てもらえる絶好の機会となりました。開会式では、どの角度から見ても綺麗に揃った隊形を一発で決めることができました。先生方の熱血指導のおかげで、全体練習でつちかったラジオ体操を多くの方に評価していただけるものになりました。大番狂わせをみせた団対抗リレーでは、私たちの団は、不安がありました。しかし、練習を重ね、見事なバトンパスを披露し、一位を掴み取ることができました。各団の熱の入った声援に包まれ、プログラムの最後にふさわしい競技でした。

体育委員会では、グラウンド整備や線引き、テント建て、道具の準備など裏方での仕事も頑張りました。委員長としての初仕事が無事に成功してうれしかったです。このコロナ禍に開催できることに感謝をしつつ、会場の皆様へ元気をお届けすることができたのではと思います。とても充実した思い出に残る一日でした。

生徒会体育委員長 海洋科学科2年 野田心優



マリン祭をふりかえって

私にとって今年のマリン祭は文化部門・体育部門ともに大変達成感を感じるものになりました。生徒会長及び新生徒会として初めての大きな行事となり、生徒会としての役割と学年・クラスとしての役割の両方に取り組むことが、思っていたよりも大変でした。しかし、多くの人に支えてもらい自身の役割を全うすることができました。文化部門は縮小された開催となりましたが、大いに盛り上がり思い出深い行事にすることができたと思います。体育部門では、久しぶりに保護者の方々に観覧いただけたことが大変嬉しかったです。例年の競技に加え、生徒会で考案した新種目「かりもの競争」では、多くの保護者の方にもご参加いただき、皆様に楽しんでいただけた競技になったのではないかと思います。学年の輪を超えて1人1人が輝くことのできた体育部門になったと思います。2日間のマリン祭を通して、私自身企画立案の難しさや達成感を学ぶことができました。今回の経験を生かし今後も学校の中心として皆が楽しく生活できる学校を目指して努めていきたいです。

生徒会長 海洋科学科2年 下釜 一貴

天草拓心祭

ステージ発表：11月11日(木)
販売実習：11月13日(土)

天草拓心祭報告

今年度も、新型コロナウイルスの感染予防のため、規模を縮小しての開催でしたが、「天草拓心祭2021～文化を彩る拓心の風～」のテーマのもと、素晴らしい拓心祭を実施することができました。11日(木)に天草市民センターでステージ発表を行い、各クラスで作成した動画、書道パフォーマンス、図書委員会、吹奏楽部、郷土芸能部、3年生活科学科のファッションショーなど、完成度の高い発表を見せてくれました。13日(土)には販売実習で各学科の実習製品や商業科が九州各県から取り寄せた商品などを保護者の方々に販売し、日頃の学習成果を披露することができました。御来場いただいた方々には感謝申し上げます。ありがとうございました。

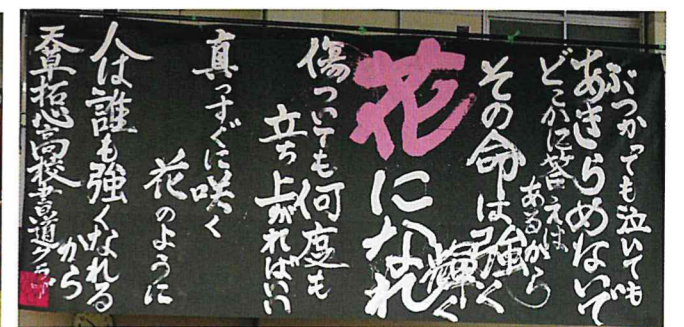
生徒会顧問 坂本修一郎



家族へ

学問は貯金と同じ、と
言ってくれたお母さん、
好きなバラを贈ります。

(3年 男子)



天草拓心祭を終えて

昨年は、ステージ発表のみの天草拓心祭でしたが、今年はステージ発表に加え販売実習も行われました。生活科学科3年生のコレや郷土芸能部、吹奏楽部の発表などはとても迫力がありました。今年のステージ発表は、とても印象深かったです。3日目には販売実習も行われ、保護者の皆様だけの入場でしたが、とても盛り上がりました。各クラスの発表や展示も素晴らしい作品でした。

今年の天草拓心祭も楽しく思い出に残るものになりました。来年は、もっとより良い天草拓心祭をつくってきたいです。これからも、3年生の背中を追って、学校生活を送っていきたく思います。

生徒会長 普通科2年 長濱 藍

